



イベント 終了しました

ピースブレッジ第50回「所有のモード」から「存在のモード」へ

キーワード	日比谷カレッジ
内容	<p>「所有のモードhaving」と「存在beingのモード」は二つの「生きる態度」である。「所有」の次元では何かを自分の所有物として占有することが最優先事項になっている。そして、物や人、もっと抽象的なもの（知識や権力など）、それらを量的に豊かに所有すればするほど、幸福度が増すとされる。「わたしとはわたしが持っているもののことである」がこの次元における基本原則である。しかし、所有物を増すことへの没頭は必然的にその当人に不安、疎外感、孤独、空虚感をもたらす。失うことを恐れることなく、安心して所有することができるものなどこの無常の世には存在しないからである。また所有は所有者(主体)と所有物(客体)との溝を生み出すので、所有物に重きを置けば置くほど所有者の「存在」は空虚で皮相的になっていかざるを得ない。これに対するオルターナティブな道が「存在のモード」である。前者から後者へのモードの転換について、仏教の立場から論じてみたい。</p>

日にち	2017年02月18日（土） 14:00から16:30
日にち説明	13:30開場
場所	4階 スタジオプラス（小ホール）
発信者	千代田区立日比谷図書文化館
定員	60名（事前申込順）
参加費用	3,000円

講師・出演者	藤田一照
プロフィール	<p>■藤田 一照（ふじた いっしょう）</p> <p>1954年、愛媛県生まれ。現在、曹洞宗国際センター所長。東京大学大学院教育心理学専攻博士課程を中退し、曹洞宗僧侶となる。1987年よりアメリカのパイオニア・ヴァレー禅堂で禅の指導を行う。近隣の大学や瞑想センターでも講義やワークショップを行う。2005年に帰国。葉山で実験的坐禅会を主宰。著書に『現代坐禅講義』（佼成出版社）。共著に『あたらしいわたし』『安泰寺禅僧対談』（以上、佼成出版社）『アップデートする仏教』（幻冬舎新書）、ほか。訳書にティク・ナット・ハン『禅への鍵』（春秋社）など。近著に鈴木俊隆師の法話集「not always so」を翻訳した『禅マインド ビギナーズ・マインド2』（サンガ）、『禅の教室』（伊藤比呂美氏との共著、中公新書）、『〈仏教3.0〉を哲学する』（山下良道、永井均との共著、春秋社）がある。</p>

主催	NPO法人 世界連邦21世紀フォーラム
共催	千代田区立日比谷図書文化館

問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館（03-3502-3340）
申込期間	2017年01月07日 10:00 から2017年02月18日 14:00
申込方法	電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）、来館（1階受付）いずれかにて、①講座名(または講演会名)、②お名前（よみがな）、③電話番号をご連絡ください。
関連リンク	NPO法人世界連邦21世紀フォーラムHP

カレンダー表示 <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日	2017年 02月 日 月 火 水 木 金 土
--	-----------------------------------

			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

発信日	2017.01.07
-----	------------

 印刷

 リストに追加

[ツイート](#)